

定山溪 迷沢山（１００５m）

実施日：平成２７年７月２６日（日）

参加者：後藤ＣＬ、永宮、石井、佐藤、平林、西田（芳）、
西田（昌）、谷、山下、藤木（晴）、藤木（た）、本
野、

笹山、相馬、山岸、水江、宮武、及川、今野、太田、
八重樫、近藤 … ２２名

行程：登山口発；９時０６分、６４０m休憩；１０
時０５分、頂上；１１時３０分、広場大休止・昼食、
１１時５０分～１２時２０分、登山口；１３時４５

曇り空の中、６時３０分伊達に集合、４台に１４名が分
乗、虻田経由で２３０号線を洞爺湖道の駅で１名を拾い、
喜茂別道の駅に向かう、霧が深い。２名と合流、定山溪
湯の花温泉駐車場で札幌組６名が分乗、車５台で迷沢
山林道駐車場に車を駆ける。

８時４５分ころ到着。登山準備、体操後、９時０５分林
道を歩く。



迷沢山は頂上直下までひたすら林道を歩く珍しい山だ、
ひたすら広い林道を汗ばみながら、歩く。中々高度を稼
げない、頭上の送電線を越えた、やっと三分の一まで来
た。体温調整・小休止で水分補給をしながらひたすら歩
く、８００mを超え二回目の頭上の送電線を越えると行
程の三分の二を超す。

両側に青苔が茂り、帰りのお土産に良さそう。



道路に熊の落
とし物、苔の
茂みを踏み倒
した後がつず
く、山親父の
食事跡か、呼
子を吹き慣ら
しながら、進

む。

未だ新しい踏み跡と糞本当にやばいぞ、
注意して登る。



頂上近くなると落の食跡は見られなくなり、ひと安心
１１時２０分頃頂上への分岐登山口に到着。

赤テープで入口を表示してあるも笹のブッシュに覆われ
ていた、１００m位のやぶ漕ぎを覚悟。



リーダーを先頭に藪漕ぎ開始、笹をかき分け頂上を目指す、
地面にはチャント踏み跡が有った。

１１時３０分、迷沢山（１００５m）の頂上を全員踏む、
皆さん初登頂、おめでとう。周囲の見通しゼロ。



頂上より少し下った広場で小雨の中、立っておにぎり等
を食べる、１２時２０分下山開始。数人が落をお土産に
１３時４５分駐車場に帰着。定山溪温泉湯の花にて解散。
いつも入浴は至福の一時。

喜茂別、洞爺の道の駅で買い物、数人と別れ、伊達で最
終解散、天候に恵まれなかったが初めての山を踏破
リーダー初め仲間に感謝する。